

平成 26 年 3 月 28 日
航空局首都圏空港課

東京航空局、関東運輸局においても同時リリース

羽田空港の深夜早朝アクセス等の改善に取り組みます！

～東京国際空港の望ましいアクセスのあり方に関する検討状況～

- 東京国際空港（羽田空港）は、平成 26 年 3 月 30 日に国際線の年間発着枠が 3 万回増加し、航空ネットワークの拡充に伴い、利用者の利便性が向上します。
- 羽田空港のさらなる利便性の向上には、航空ネットワークの拡充だけでなく、空港アクセスの充実が重要であるため、国土交通省では、平成 25 年 3 月より、関係行政機関及び事業者団体等とともに検討会を開催し、空港アクセスの改善に取り組んできました。
- 今般、その検討状況について、とりまとめを行いましたのでお知らせします。なお、来年度も引き続き検討会を開催し、空港アクセスの改善に取り組んでまいります。

東京国際空港の望ましいアクセスのあり方に関する検討状況（概要）

重要な課題と当面の対応策

【課題 1】深夜早朝時間帯における空港アクセスの改善

（当面の対応策）

- 平成 26 年度、羽田空港と都心を結ぶバスの実証運行等の調査を実施
- 平成 26 年 3 月の国際線増枠に合わせ、一部バス路線で運行ダイヤを改善
- 平成 25 年 12 月、台風や大雪等により国内線で大規模な遅延が発生した場合における深夜輸送（臨時バス・タクシー）の確保の仕組みを改善

【課題 2】繁忙期における駐車場・構内道路の混雑緩和と公共交通機関の利用促進

（当面の対応策）

- 平成 26 年度、高速道路のサービスエリア、パーキングエリアで繁忙期の前に電子広告を掲示するなど公共交通機関利用促進に向けたPRを実施
- 平成 26 年度、駐車場料金を改定（長期間の駐車に係る割引料金の見直し）

（参考）

- 検討状況の詳細については、別紙をご参照ください。

【問い合わせ先】 航空局 航空ネットワーク部 首都圏空港課 戸田、蛸原
TEL：03-5253-8111(代表) (内線 49326・49325)
TEL：03-5253-8716(直通) 、FAX：03-5253-1660